

評価項目一覧

第一次審査

事務局が提出資料を基に評価する。

評価項目	評価基準	評点	配点
認証・認定資格等の状況	ISO27001(又は JIS Q 27001)及びプライバシーマークを取得している	20	20
	ISO27001(又は JIS Q 27001)又はプライバシーマークのいずれかを取得している	10	
業務実績について	契約実績が5件以上ある…… 30点 契約実績が4件ある…………… 24点 契約実績が3件ある…………… 18点 契約実績が2件ある…………… 12点 契約実績が1件ある…………… 6点 契約実績がない…………… 0点	0~30	30

※業務実績について、提携先事業者の実績も可とする。ただし、本評価において、評価対象となるのは1者のみとする（複数の者の実績を合算することはできない。）。

【第一次審査による選考】

評点数上位3者を選定する。なお、提案者が3者以下の場合は、参加資格の確認のみとする。

評点数第3位が複数いる場合の取り扱いは次のとおりとする。

第3位が2者の場合 第1位、第2位及び第3位2者の計4者を選定する。

第3位が3者以上の場合 第1位及び第2位の2者のみを選定する。

第二次審査

機能評価 50点

主観評価 300点

7人の審査員による主観評価の平均点にて判定する。

項目ごとの配点は10点または20点とし、AからDの4段階で評価する。

(1) システム・機能について

区分	主な着目点	配点	小計
全体の機能	・設計がシンプルで誰でも簡単に使用できるか	20	50
	・操作は簡単にできるか	20	
	・セキュリティ対策は万全か	10	
	・管理者・会議参加者ともに簡便に使用できるか	10	20
	・重要な情報は見やすく、わかりやすいか	10	
会議運営機能	・画面分割表示により資料と参加者を同時に表示できるか	10	20
	・画面表示の切り替えが簡単にできるか	10	
ハードウェア ・通信機能	・タブレットの画面サイズは十分か	10	20
	・通信費を含む包括的・経済的な提案となっているか	10	
その他	・市が指定する仕様のほか注目に値する提案がされている	10	10

(2) セキュリティについて

区分	主な着目点	配点	
安全面	・不正アクセス等に対応できているか	10	40
	・紛失等があった際の対応に問題はないか	10	
	・提案者の社内等でのセキュリティ対策に問題はないか	10	
	・万一のトラブルの際に誠意ある対応を期待できるか	10	

(3) 初期導入及び研修について

区分	主な着目点	配点	小計
初期導入	・業務体制は万全か	10	30
	・スケジュールを遅滞なく進める体制となっているか	10	
	・導入時に想定される課題を把握しているか、対応策は示されているか	10	
研修	・研修内容はわかりやすく提案されているか	10	20
	・マニュアル案はわかりやすいか	10	

(4) 保守及び運用について

区分	主な着目点	配点	小計
保守サポート	・障害時に即応できる体制となっているか	10	30
	・速やかな復旧ができる体制となっているか	10	
	・起こりうるトラブルの想定及びその対応策は万全か	10	
バージョンアップ・機能改善	・端末やシステムのバージョンアップに対して適切に対応できるか	10	30
	・国の制度改正に対応できる体制となっているか	10	
	・ユーザーの要望に対応できる柔軟性はあるか	10	
データ保護対策	・データが消失しない対策はできているか	10	30
	・バックアップは十分にできているか	10	
	・データの復元は十分にできるか	10	

第二次評価「主観評価」評価基準

評価	判断基準	得点(配点が10のもの)	得点(配点が20のもの)
A	特に優れている	10	20
B	優れている	6	12
C	一般的である	3	6
D	機能がない	0	0